

## 令和6年度 ふるさとのづくり支援事業

市町村名		兵庫県加西市
事 業 名		農林水産大臣賞 V3 を達成した最高級トマト新商品開発事業
企業等概要	企業等の名称	岡田農産株式会社
	代 表 者 氏 名	岡田 毅
	所 在 地	兵庫県加西市下宮木町 363 番地の 3
	連 絡 先	0790-49-1620
	U R L	https://www.okadanousan.com/

令和8年1月現在

### 【事業者概要】

- ・もともとトマトや酒米（山田錦）を栽培。数年前から食べるお米も販売している。
- ・加工品を作るに当たり、平成16年に法人化をし、平成21年には飯米及びトマト加工品の販売を開始。

### 【事業概要】

#### ◇背景・経緯

- ・数年前からトマトピューレを作っているが、飛ぶように売れるものではなかった。そのため、海外向けに販売することを考え、ラベルやデザインを新たに作成するために商工会議所に相談をした。話を進めていく中で、ブランディングをしていくために東京の展示会に出ようとしたが金額が高く断念。そのときに財団の補助金を知り活用することとなった。

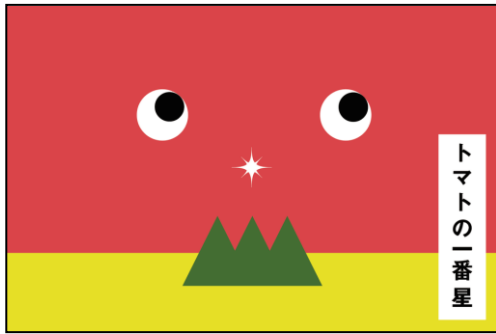
#### ◇開発概要

- ・パッケージデザインの刷新。お客さんが手に取りやすい商品になるようにしながら、ブランドイメージの確立を図った。
- ・ひびが入ったトマトなど、規格外品を有効活用するために商品開発に至った。

### 【成果】

#### ◇地域性・特徴

- ・加西のトマトは、米とトマトの二毛作でその裏作で栽培。栽培が難しく辞めてしまった農家も多いが、工夫して栽培を継続。自家製の有機肥料・活性剤を使用し、うま味、コク、酸味、甘味のバランスのとれたトマトを生産。
- ・トマトはしっかりと硬く、ヘタもピンと立っており、みずみずしくておいしいものとなっている。
- ・就労支援事業所とも連携。障がいのある方も積極的に採用しており、地域の福祉事業にも大きく貢献している。



トマトの箱



トマトピューレ



トマトジャム

#### ◇商品化・販売先

- ・規格外トマトを活用した「トマトピューレ」、「トマトジャム」を新商品として販売開始。公式のホームページや市内の直売所で発売中。
- ・トマトのおいしさの印は、赤い果肉の裏側に放射線状の白い線が広がること。光を浴びたようにキラキラ輝く姿を見て「トマトの一番星」と名付けている。そのトマトの一番星をイメージしたパッケージデザインを作成。ブランド力の向上、親しみやすいデザインとなった。贈答用としても好評をいただいている。

#### 【今後の展望】

- ・トマトの甘酒など、他のトマト加工品の商品化を検討中。
- ・量産化をする前に、さらに質を上げていこうと考えている。
- ・東京や大阪の商談会に積極的に出展し、PR を続けていく。また、東京のホテル等で使ってもらえるように、改良も併せて続けていく。